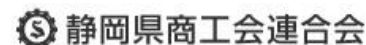


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 5 年 9 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 5 年 9 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 5 年 9 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【全体の業況は一進一退で推移する中、燃料価格高騰をはじめとする経費面の負担に加え、インボイス制度開始への対応が重なり、小規模事業者の負担は大きい】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-15.0（前月-13.3、前年同月-39.0）で、前月比 1.7pt 悪化した。受注は堅調であるものの、燃料価格高騰が社会全体の課題となる中で価格転嫁の浸透は難しく、インボイス制度への準備も重なり小規模事業者の負担は大きい。

【製造業】

業況は-13.7（前月-14.7、前年同月-34.3）と前月に比べ 1.0p 好転した。機械金属業では円安による国内への受注回帰等を背景に前向きな設備投資が見られるが、食料品や繊維製造業ではコスト高に価格転嫁が追い付いておらず、採算は厳しい。

【建設業】

業況は-14.7（前月-5.9、前年同月-50.0）と前月に比べ 8.8pt 悪化した。公共工事が少なく、リフォーム等小口工事による収益確保に苦慮する中、インボイス制度への対応が重なり負担が増している。

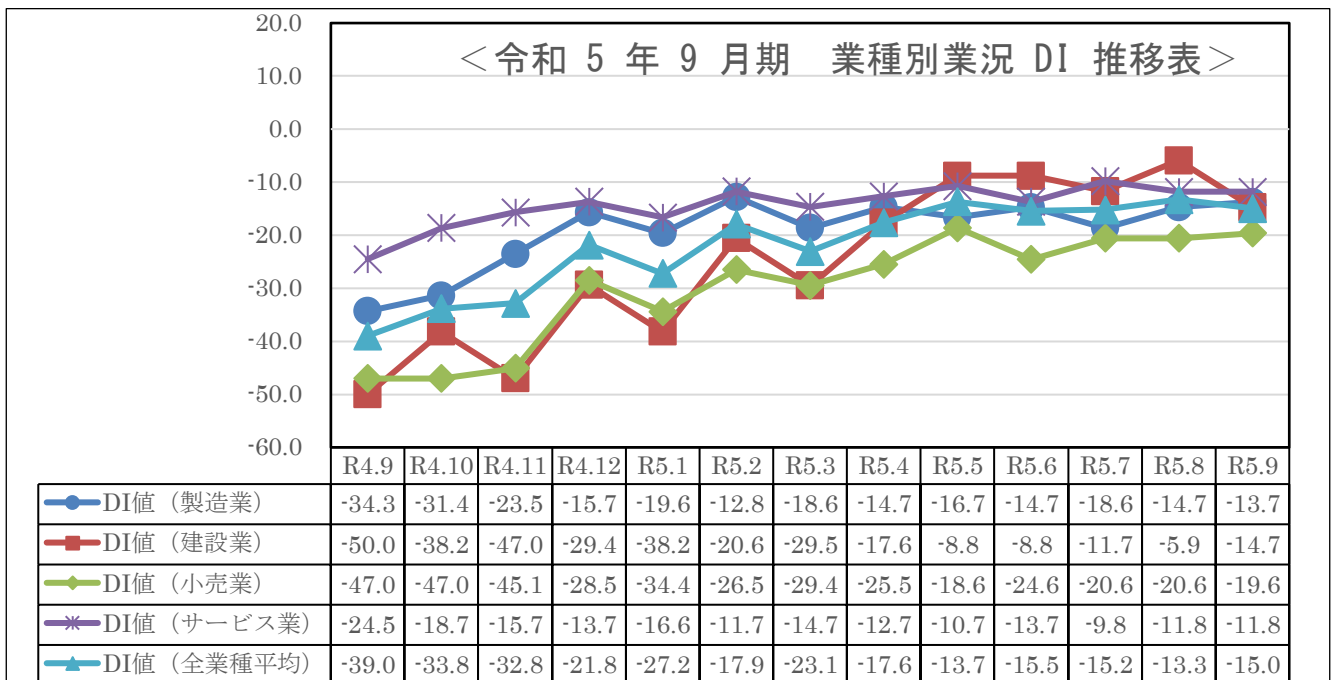
【小売業】

業況は-19.6（前月-20.6、前年同月-47.0）と前月に比べ 1.0pt 好転した。物価高騰は引き続き負担であるものの、エアコン等耐久消費財の需要が堅調であり、地域限定のプレミアム商品券等消費喚起策の活用が見られる。

【サービス業】

業況は-11.8（前月-11.8、前年同月-24.5）と前月比変動なしとなった。人流は活発であったものの、処理水の放出等社会情勢に伴うインバウンド需要の変動は不透明であり、インフルエンザの感染拡大を含め小規模事業者の警戒感は強い。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：名波・増田〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・燃料費等の高騰については未だに厳しい状況が続いている。一部価格転嫁もしているが、高騰の上昇幅に追い付いていない。（伊豆）
- ・製造業では、円安傾向による国内企業への自動車部品発注回帰の動きや、国内設備稼働回復に伴う生産機械部品の受注増加が見られる。（富士駿東）
- ・水産加工品製造業では物価高騰に対応しきれず、売上増加も厳しい採算状況である。（中部）
- ・機械金属業では電気料高騰の影響が続く中、設備導入に踏み切ったことで生産性向上等プラスの効果が出始めている。（中東遠）
- ・繊維工業では採算管理のため、残業が発生しないよう生産量の調整を行っている。（西遠）

【建設業】

- ・公共工事が少ない中、事業所によって受注の引き合いに差が見られる。（伊豆）
- ・建築資材価格や人件費の高騰が工事単価に反映されず、負担が大きい。（富士駿東）
- ・一定の受注はあるものの、材料費・人件費の高騰により利益を圧迫している。（中部）
- ・小口工事で繁忙な中、インボイス対応が必要な小規模事業者も多く苦慮している。（中東遠）
- ・雇用契約等の整備が追い付いていない事業者では従業員の定着率が悪く、慢性的な人材不足が続いている。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

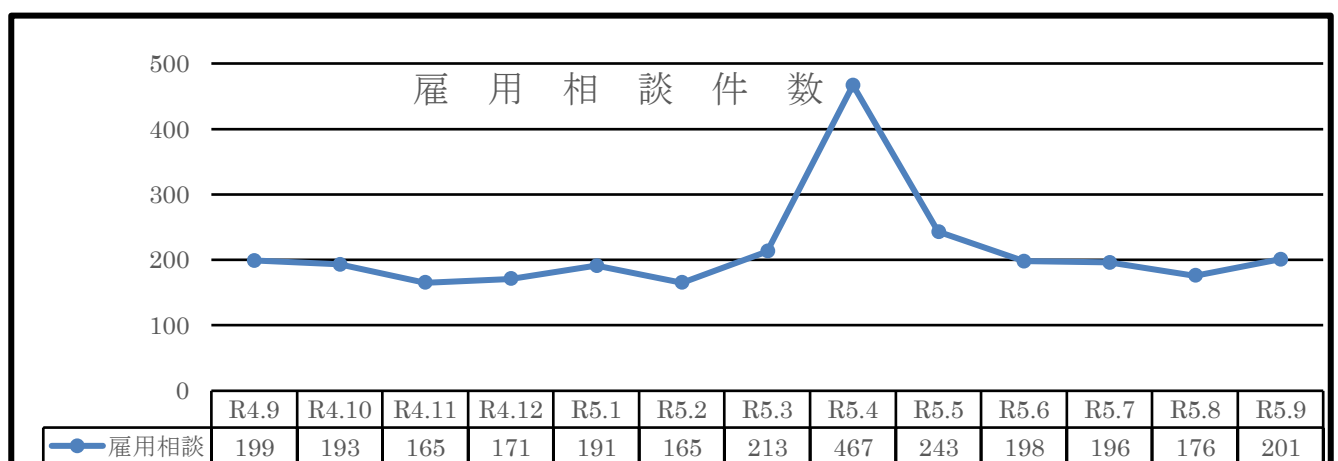
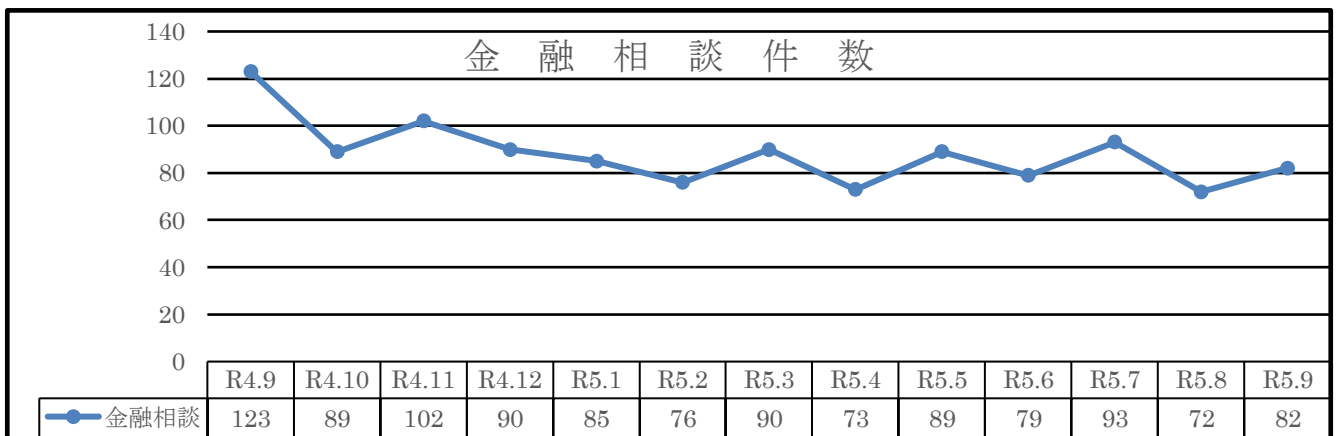
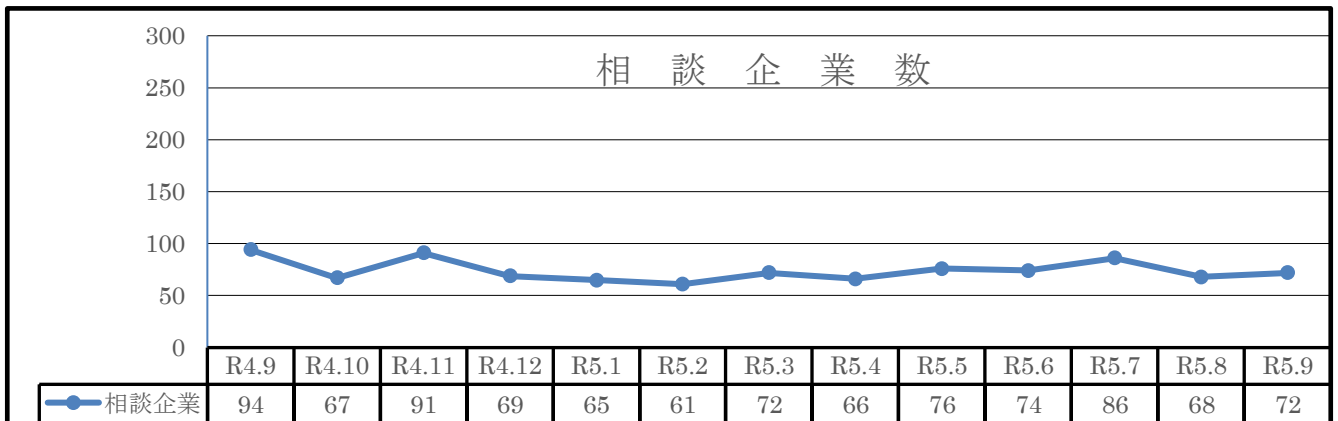
- ・9月も猛暑が続き、エアコン等の需要は高まっている。電気料値上げに伴い以前にも増して省エネ志向は強いと感じている。（伊豆）
- ・一部の業種では、近隣同業者の廃業に伴う取引増加が見られ、今後も同様の傾向が続く可能性がある。（富士駿東）
- ・物価高騰による収益圧迫が続く中、インボイス制度への対応にも不安を感じている。（中部）
- ・プレミアム商品券の効果により、地域内での消費が喚起されている。（中東遠）
- ・祭典等のイベント効果により人流が増加し、業況改善の動きが見られる。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・福島第一原発の処理水放出等もあり、中国人より欧米人の観光客が増加している。（伊豆）
- ・個人客対応が主である理美容業では、多くの事業者がインボイス登録について様子を見る意向であるものの、複雑な制度に困惑している。（富士駿東）
- ・観光の谷間の時期となり集客は低調ぎみであり、観光資源に依存しない独自の経営戦略が求められている。（中部）
- ・理美容業では、新型コロナに加えインフルエンザの感染が再拡大しているため、今後の来店客数に影響が出ないか懸念している。（中東遠）
- ・小規模事業者からインボイス登録についての相談が寄せられており、レジや領収書の記載方法への対応が苦慮されている。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和5年9月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	72	68	4
【金融相談件数】	82	72	10
新規融資(借換えを除く)	41	39	2
既存債務の借換え	36	30	6
借入れ条件変更	2	2	0
消費者金融・商工ローン関連	1	0	1
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	2	1	1
【雇用相談件数】	201	176	25



【金融相談】

金融相談件数は82件と前月(72件)に比べ10件増加した。ゼロゼロ融資の返済開始が本格化し、資金繰り安定に向けた諸相談に対応した。

<経営指導員コメント>

- ・多くの事業者でゼロゼロ融資の返済開始が本格化し、借り替えを希望する事業所が増加している。(伊豆)
- ・現状融資相談件数は少ないが、今後の資金確保に向けて日本政策金融公庫と連携し、融資相談会を開催する予定である。(富士駿東)
- ・マル経等の日本政策金融公庫の融資利用に向けた相談に対応した(中部)
- ・当面の資金繰り安定に向けて、仕入資金や諸経費支払資金といった運転資金の確保に係る相談に対応した。(中東遠)
- ・日本政策金融公庫のコロナ特別貸付制度が9月末で改正されることもあり、駆け込みの借り換え案件が多かった。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、201件と前月(176件)に比べ25件増加した。人材確保に向けて補助金や助成金の活用を希望する相談が多く、雇用改善に向けた取り組みを支援した。

<経営指導員コメント>

- ・定期的に外国人雇用資格取得申請はあるが、資格取得より資格喪失の方が多い。(伊豆)
- ・最低賃金引上げの動きに対し、小規模事業者持続化補助金を活用し雇用条件改善に取り組む企業もあった。(富士駿東)
- ・従業員の入退社に関する問合せが多くあった。また、一人親方労災に加入している方から従業員を雇用する予定であり、手続きについて教えてほしいと相談があった。(中部)
- ・職場環境の整備に向けて、業務改善助成金の申請支援を行った。(中東遠)
- ・従業員確保に向けて、賃上げや助成金申請に係る相談に対応した。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・9/24(日)に「河津寄って軽トラ市」を開催した。29台の出店、1,000人超の来場があり盛況であった。(河津町)
- ・9/12(火)から「みなみいず応援プレミアム付商品券」の発売を開始した。(南伊豆町)
- ・9/17(日)に「足柄峠笛まつり」が5年ぶりに開催され、盛況であった。(小山町)
- ・10/14(土)～10/15(日)に裾野市産業祭「フェスタすその」を裾野市民文化センターで開催する。(裾野市)
- ・10/28(土)に商工会主催で「御前崎ハロウィンパーティー2023」を開催予定であり、準備を進めている(御前崎市)
- ・11/19(日)～11/26(日)に大人の職業体験ツアー「掛川みなみのマルシャン」を開催する。(掛川みなみ)
- ・9/17(日)に「森のKトラ市」を開催した。(森町)
- ・9/21(日)に湖西市新居地域内27店舗で使える「新居町商工会プレミアム付食事券」を販売し、即日完売した。(新居町)